

10/4

小松島ライオンズクラブの会員と 小松島西高校の生徒が初の料理交流会



会員と生徒が交流を深めながら料理作り

小松島ライオンズクラブと小松島西高等学校が10月4日、料理交流会を同校で行いました。参加したのは、同クラブの会員とその家族15人と同校の生徒や教諭10人。生徒が考案した地元の野菜や魚介類をふんだんに使用した低カロリーメニューと一緒に作りました。メニューは、十六穀米、麦飯、栗おこわの3種類のご飯のほか、どびん蒸しや太刀魚の金糸和え、蓮根まんじゅうなど8品。生徒らが一連の流れを実演した後、4班に別れて料理を行い、約2時間で全て終了しました。交流会は、小松島ライオンズクラブが地元高校との交流を通じて活動状況を知ることによって、種々振興発展のため今後協力を図る目的で同校に要望。同校は、地域の活性化に貢献できる将来の「ビジネス」「食」「衣」「福祉」のスペシャリストの育成を目指す「目指せスペシャリスト事業」の一環として、快く受け入れ実現しました。

10/17-18

秋の山野草展 季節感を感じる作品120鉢展示



展示された秋を感じさせる作品の一部

みちくさ山草会・小松島主催「第28回秋の山野草展」が10月17日、18日の2日間、松島町の中央会館で開催されました。会場には、フジバカマやトリカブト、マユミなど会員が丹精込めて育てた山野草約120鉢を展示。ノコン菊やホトトギス、リンドウなどのチャリティ即売会も行われ、終日大勢の来場者でにぎわいました。同会が行う山野草展は、春と秋の年2回行われています。

10/10-11

がん患者支援チャリティイベント 「リレー・フォー・ライフとくしま2009」 しおかぜ公園で今年も開催

がん患者や家族、支援者らが24時間リレー方式で歩き続け、がん撲滅メッセージを発信するチャリティイベント「リレー・フォー・ライフ（＝命のリレー）とくしま2009」が10月10日から11日にかけて、しおかぜ公園で開催されました。

参加者らは「笑顔いっぱい」、「輝く明日へ」、「人々に力を」として希望を、「はげまし合い 支え合い」などと書かれた横断幕

を掲げて、1周約200メートルの遊歩道でリレーウォークを開始。24時間タスキをつなぎ、がん撲滅や、がんへの理解、がん患者支援のためのチャリティを呼びかけました。

同イベントは、昨年初めて開催され今年で2回目。地域社会の理解と連携を育むために、来年以降も開催される予定です。



稲田市長や中学生らもリレーウォークに参加

10/22

よんでんグループの社員らが たぬき像を清掃

地域のふれあいや社会貢献を目的に10月22日、四国電力や四電工小松島営業所の社員らが、ステーションパークたぬき広場のためき像と希望の滝の清掃作業を行いました。

同社員らがブラシで磨いたり、高所作業車3台に分乗して高圧洗浄機を使って約2時間の作業を実施。ためき像と希望の滝は見違えるほど綺麗になりました。清掃は、よんでんグループが行っている「よんでんふれあい



高圧洗浄機で清掃するよんでんグループの社員ら